

日本風景街道  
案内看板、地図をつくる  
事例集



平成 26 年 3 月

# 目次

<b>第Ⅰ編 案内看板</b> .....	1
<b>ドライバーに行き先を案内する</b>	
○ 風景街道ロゴマークを使用し、自然景観と調和した案内看板 .....	2
○ ルート全域に計画的に設置した案内看板 .....	4
○ 屋外広告物の撤去と集約した案内看板（多言語表記） .....	6
<b>まちを歩く人に地域情報を伝える</b>	
○ 地図と連携した案内看板（多言語表記） .....	8
○ 教育委員会と連携した案内看板 .....	10
○ 住民が協力し、私有地・道路敷地を活用した案内看板 .....	12
○ 木材を活用した緑の一里塚としての案内看板 .....	14
<b>ハイカーに現在地を知らせる</b>	
○ 山で道に迷わずに歩くための案内看板 .....	16
<b>第Ⅱ編 地図</b> .....	19
<b>立ち寄り先の観光施設や店舗の位置・情報を伝える</b>	
○ おらがまちの手書きの地図 .....	20
○ 案内看板と連携した地図（多言語表記） .....	24
○ QRコードと連携した地図 .....	26
<b>現在地を分かりやすく知らせる</b>	
○ 山で道に迷わずに歩くための地図 .....	28
○ 旧東海道を再発見する地図（多言語表記） .....	30
○ 地域の歴史を再発見する地図 .....	32
○ 地元の口コミ情報が満載の地図 .....	34
（参考1）意見交換会（案内看板、地図をつくる）概要 .....	37
（参考2）参加頂いたパートナーシップの紹介 .....	38

※ 日本風景街道の活動の一環として、平成25年11月19日に実施したパートナーシップとの意見交換を踏まえ、「案内看板、地図をつくる」ために参考となる各地の事例についてとりまとめました。

問い合わせ先：国土交通省道路局環境安全課  
道路環境調査室 03-5253-8497（直通）

# 第 I 編 案内看板

# 風景街道ロゴマークを使用し、自然景観と調和した案内看板

【浅間・白根・志賀さわやか街道】

○美しい景観を邪魔しない、自然にとけ込むデザインのルートサインに日本風景街道のロゴマークを表示

○ルートサインには県産材の間伐材を利用し、道の駅やビューポイントに設置

## 自然に溶け込む案内看板

- ・ 浅間・白根・志賀さわやか街道協議会のワークショップでパートナーシップの意見を聞き、デザインや表示内容を決定（ワークショップは5回開催）
- ・ 美しい景観を邪魔しない、自然にとけ込むもの
- ・ 群馬県内では、利用が推奨されている県産材の間伐材を利用
- ・ シンプルで見やすいデザイン（町村名、主要地点、道の駅を表示）
- ・ ドライブ計画を立てやすくするため、道路の主要交差点ごとに区間距離を表示
- ・ 日本風景街道のロゴマークを使用

## 協働による設置作業

- ・ 設置は合同植栽に併せ、パートナーシップと道路管理者の両方で建て込み作業を実施

## ルートサインの設置

- ・ 「街道内の絶景ポイントがわからず通り過ぎてしまう」との利用者の声を受け、道の駅やビューポイント（簡易駐車場）の整備等と併せ、ルートサインを設置

### <設置主体>

- ・ 群馬県（群馬県県土整備部道路管理課）、長野県（長野県建設部道路管理課）
- ・ デザインの検討を行った者：浅間・白根・志賀さわやか街道協議会、地元森林組合

### <設置箇所>

- ・ 道の駅や簡易駐車場などの主要地点5箇所



図1 主要地点、道の駅、区間距離等を表示したルートサイン



図2 ルートサインは自然景観にとけこむような色彩とした



図3 パートナーシップと道路管理者の協働で建て込みを行った

# ルート全域に計画的に設置した案内看板

【人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～】

○登録ルート沿線の景観スポットにおいて、「風景案内板」や「風景街道案内地図」を設置するとともに修景、ベンチ、展望デッキの整備を実施

## 景観スポットへの案内看板の設置

- ・ 日本風景街道登録ルート沿線において、来訪者が気軽に立ち寄って風景を楽しむことのできる景観スポットに「風景案内板」や「風景街道案内地図」を設置
- ・ 来訪者が気軽に立ち寄って風景を楽しむことができる景観スポットを整備するための適地調査を県をはじめとした関係者からなるパートナーシップで実施
- ・ 風景街道案内地図は利用者が指差し確認できる大きさのものを設置
- ・ 設置箇所周辺は建物撤去による修景、ベンチ、展望デッキの整備なども実施
- ・ 案内板には、神話・歴史の解説や、景勝地の紹介を記載

## ガイドブックへの掲載

- ・ 整備した風景スポットは道の駅ブースにて配布しているガイドブックに掲載

### <設置主体>

- ・ 島根県（島根県土木部道路維持課）  
（解説文書：島根県教育委員会、NPO歴史文化ネットワークもくもく 協力）

### <設置箇所>

- ・ 道の駅、ビューポイント 5ヶ所（風景案内板3箇所、案内地図版2箇所）



図1 出雲空港道路に設置された風景案内板



図2 道の駅に設置された風景街道案内地図

中海に浮かぶ大根島、遠望には大山が望めるロケーションを案内した説明板があるビュースポット。

# 弁慶伝説の里 道の駅「本庄」

日本風景街道  
神仏の通ひ路

国道431号バイパスを美保関方面に走ったところに位置します本庄は、天候条件がいい日は中海の向こうに大山が望める絶好のロケーション。本庄は武蔵坊弁慶が生まれ育った地として、周辺には弁慶島・弁慶森・長海神社など多くの伝説地が残ります。喫茶コーナーでは、地元天然水を使った珈琲・うどん出汁が人気。産直市では、近くの島根大学で採れたお茶やトマトジュースなどの加工品や、地元の新鮮野菜がならべられています。

案内板

INFORMATION

道の駅「本庄」

住	松江市野原町401-8
TEL	0852-34-1528
営	9:00~18:00
休	盆、年末年始、奇数月第3火曜日

図3 風光スポットを紹介したガイドブック

# 屋外広告物の撤去と集約した案内看板

【九州横断の道 やまなみハイウェイ】

○観光施設、店舗等の看板が目立ち、景観を阻害していたことから、既設看板を撤去し、集合看板を設置

## 既設看板の撤去と集合看板の設置

- ・ 既設看板の所有者を一堂に集めて、目的を周知
- ・ 既設看板が自主撤去できない場合、検討委員会メンバー自らが撤去を実施（撤去後は看板所有者に看板を返還）
- ・ 観光客誘導のための観光施設、店舗等の看板が目立ち、景観を阻害していたことから、社会実験により「わかりやすい案内・誘導」と「良好な沿道環境の保全」を検討
- ・ 景観に配慮した色・デザインを検討
- ・ 看板が減ったことによる誘導の不便さを解消するため、通り名を使った誘導を実施

## マップの配布

- ・ 個別店舗には撤去した看板の代わりとなるよう案内MAPと同様のデザインのマップを配布

## 多言語表記

- ・ 集合看板には英語を付記

### <設置主体>

- ・ 九州横断の道やまなみハイウェイ協議会施設景観デザイン検討委員会
- ・ やまなみハイウェイ沿道の景観づくり推進協議会
- ・ くじゅう山系ワイズユース検討委員会

### <設置箇所>

- ・ 集 合 看 板：県道別府一の宮線の約 1.5 km 四方の区間 6 箇所
- ・ 案 内 M A P：県道別府一の宮線の約 1.5 km 四方の区間 2 箇所
- ・ 通 り 名 地 点 標：県道別府一の宮線の約 1.5 km 四方の区間 12 箇所



図1 案内MAP予告看板（左）と集合看板（中央）



図2 集合看板



図3 設置看板の自主撤去

# 地図と連携した案内看板

## 【時空から天空への道 日光街道】

○オリジナルマップに記載されるマップNoと現地に設置される「まちナビサイン」を連動させることで、来訪者がどこにいるのかを地図とサインの両方で分るように工夫

### マップとサインの連携

- ・ 「まちナビサイン」には、オリジナルマップと連動したマップNoを記載し、現在地の標高や目的地までの距離を記載
- ・ オリジナルマップと「まちナビサイン」を組み合わせた、わかりやすい街の案内システムの構築にあたっては、国土交通省の社会実験を活用

### デザイン・表示にあたっての工夫

- ・ 記載する目標図柄はわかりやすいデザイン（例：駅は電車の図）
- ・ 日光市景観計画における景観計画重点区域であることから、景観色である茶色を基調に白文字とし、起点として位置付けている目標図柄の神橋は朱色で着色
- ・ 横町名は、かつてのもの“復活”のほか、新名称を設定

### 多言語表記

- ・ 外国人対応として日本語の他、英語、中国語を記載

### <作成主体>

- ・ 国道：栃木県（栃木県県土整備部日光土木事務所）
- ・ 市道：日光市（日光市建設部都市計画課）

### <設置箇所>

- ・ 歩道上の道路照明、街路灯、電柱などに添架するかたちでメイン通りに約 50m 毎に設置 71 箇所（142 枚）



（社会実験時）



（完成時）

図1 分かりやすいデザインや外国語対応に配慮した「まちナビサイン」



図2 まちなびサインと連動したオリジナルマップ



図3 まちなびサインと連動したオリジナルマップ(拡大図)

# 教育委員会と連携した案内看板

【佐渡國しま海道】

○日本風景街道で設置した看板と佐渡市教育委員会で設置した看板で同じ地図を利用し、佐渡市教育委員会、郷土史家による監修の解説文を表示

## 教育委員会と連携した解説看板の設置

- ・ 日本風景街道で設置した看板と佐渡市教育委員会で設置した看板で同じ地図を利用
- ・ 看板に記載する解説文書は、佐渡市教育委員会、郷土史家などに監修を依頼
- ・ 来訪者に対して、わかりやすく、親切な内容となるように心掛けて作成（解説文書を簡潔に記載）
- ・ 景観に配慮し、全体的に統一感のあるデザイン
- ・ 日本風景街道のロゴマークを表示
- ・ NPO法人トキどき応援団が費用を負担して看板を設置
- ・ 観光振興を目的として設置した看板であるため、道路占用料は免除

## よ ちや 寄れっ茶屋ののぼり

- ・ 寄れっ茶屋\*前の道路側に「寄れっちや！」と書いたのぼりを掲げ、来訪者が気軽に立ち寄れる目印とした

※佐渡國しま海道独自の取組で、来訪者が旅の途中でトイレを借りたり、道を尋ねたり、地元の人々と雑談を楽しめる地域のコンシェルジュ

### <設置主体>

- ・ NPO法人トキどき応援団（佐渡國しま海道のパートナーシップメンバー）  
（解説看板の解説文書：佐渡市教育委員会、郷土史家監修）

### <設置箇所>

- ・ 解説看板 2013年12月末現在5箇所、2014年3月末には10箇所となる予定
- ・ 寄れっ茶屋ののぼり 43箇所



図1 教育委員会・郷土史家による解説文書をつけた案内看板



図2 寄れっ茶屋ののぼり



図3 寄れっ茶屋マップ（表面）

# 住民が協力し、私有地・道路敷地を活用した案内看板

【東海道「駿河2峠6宿風景街道」】

○案内サインの設置に当たり、マンション開発会社や静岡国道事務所が敷地を提供し、地元自治会が草刈りなどの維持管理に協力

## 私有地・道路敷地の活用

- ・案内サインの設置に当たり、マンション開発会社や静岡国道事務所が敷地を提供
- ・高層マンション建設の際、地元自治会が建設会社に歴史看板の整備を依頼し設置
- ・国道の敷地の案内サインのデザインに当たって、静岡市によるコンペを実施

## 住民協力

- ・<sup>つた</sup>蔦の細道のサイン支柱の取り換え・新規設置をパートナーシップが自ら実施
- ・蔦の細道の既設の説明板の支柱等が痛んでいたものを差し替え
- ・国道敷地の案内サイン周辺について、地元自治会が草刈りなどの維持管理に協力

### <設置主体>

- ・静岡二峠六宿街道観光協議会、地元自治会
- ・マンション開発会社
- ・静岡市、国土交通省静岡国道事務所

### <設置箇所>

- ・宇津ノ谷峠 蔦の細道
- ・旧東海道沿い府中宿の高層マンション前及び国道1号の歩道橋下



図1 パートナーシップ自身によるサイン支柱の設置作業



図2 高層マンションの敷地の提供を受けて設置した案内サイン



図3 国道の敷地を活用した案内サインの設置（左上：設置前、右下：設置後）

# 木材を活用した緑の一里塚としての案内看板

【悠久の竹内街道】  
たけのうち

○街道をウォーキングする方の目印や休憩場所として、道しるべ、樹木、ベンチを一体的に配置した緑の一里塚を整備

## 道しるべの整備

- ・ 竹内街道・横大路<sup>よこおおじ</sup>1400年活性化プロジェクトの一環として、かつて街道を行き交う旅人の目印であった「一里塚」にちなみ、緑の道しるべを整備
- ・ 道しるべと併せて、「シンボルとなる木」や「休憩できるベンチ」なども設置し、ウォーキング時の目印や休憩場所となるよう整備
- ・ 沿線各所に設置することで、街道としての一体感を盛り上げ、地域のコミュニケーションスペースとなることを期待
- ・ 街道をウォーキングする方の目印や休憩場所として、足をとめて古を思い浮かべるきっかけとなるスポットになるように工夫

## 住民協力

- ・ 街道沿線の地域の方々が主体となり、整備及び維持管理を実施

### <設置主体>

- ・ 竹内街道・横大路<sup>なにお</sup>～難波から飛鳥へ日本最古の官道(大道)<sup>だいどう</sup>～1400年活性化実行委員会  
(構成団体：大阪府・大阪市・堺市・松原市・羽曳野市・太子町・奈良県・葛城市・大和高田市・橿原市・桜井市・明日香村)  
※設置箇所ごとに実行委員会等が主体  
※協力：(財)国際花と緑の博覧会記念協会、北野木材、大阪造園業協会、瀬戸内オリーブ基金

### <設置箇所>

- ・ 大阪府松原市営住宅地内、難波宮跡公園内のほか、大道（難波大道・竹内街道・横大路）沿線の道路敷地 計6箇所（平成26年2月末現在）  
※平成26年度も引き続き沿線各地に整備予定



図1 木やベンチを設置した松原市営住宅地内の緑の一里塚



図2 大道の起点である難波宮跡公園内の緑の一里塚



図3 緑の一里塚の配置図

# 山で道に迷わずに歩くための案内看板

【出羽の古道 六十里越街道】

○山岳街道であることから来訪者が道に迷わないよう、歩行分岐点に街道と山道の違いなどを分かり易く表示した案内看板を設置

## 迷わず歩くための看板

- ・ 山岳街道であることから「迷わないための配慮」と「街道と山道の違いを判断」するために案内看板を中心に設置
- ・ 歩行分岐点の案内、史跡の説明を中心に設置

## 看板の維持管理

- ・ 設置費用を考慮し、安価で実用的な素材として、「アルミ複合板」、「木製標柱」を活用
- ・ 街道沿線のポイントに設置している案内標柱の「六十里越街道」の表示は、地元老人クラブの協力により銅版の彫金でデザイン
- ・ 本街道は豪雪地帯及びツキノワグマ棲息地のため、案内看板の長い年数の使用が不可
- ・ 積雪対策として、毎年、案内看板の設置・撤去作業が必要（設置：5～6月、撤去：11月）

## 多言語表記

- ・ 外国人観光客向けの取り組みとして、道の駅に設置している観光看板は、英文・中国語・韓国語で案内を実施

## ＜設置主体＞

- ・ あさひむら観光協会、月山朝日観光協会、アルゴディア研究会
- ・ 西川町、鶴岡市

## ＜設置箇所＞

- ・ 案内看板：街道分岐点、眺望ポイント、駐車場、新たに発見したルート、危険箇所 150箇所
- ・ 説明板：街道沿線の史跡ポイント
- ・ 標柱：街道沿線の分岐点



図1 案内板



図2 標柱



図3 説明板



### 出羽三山

出羽三山は信仰の山「月山」「羽黒山」「湯殿山」の総称とされ、現代では、湯殿山が奥の院と呼ばれている。湯殿山信仰は関東まで広がって、全国有名な霊山に数えられ、大日坊、注連寺、本明寺には「即身仏」が安置されている。江戸時代には湯殿山信仰が全盛を極め、湯殿山参詣道として六十里越街道は栄えた。湯殿山は、多くの日本人の信仰の原点ともいふべき自然崇拝を今に伝えている。

**DEWA SANZAN**  
 "Dewa Sanzan" is the collective name of the sacred mountains Mt. Gassan, Mt. Haguro and Mt. Yudono, the last of which is also commonly known as "Okuno In." Mt. Yudono is considered sacred all across the Kantō area of Japan, and is renowned as one of the most sacred mountains in Japan. Found in the Mt. Yudono area there are three temples "Dainichibu," "Churenji" and "Hongo-ji," and the "sokushinbutsu" mummies are enshrined in them. The Mt. Yudono faith was most prosperous in the Edo Period when the Rokupinji Road was used as the main path for visiting the mountain. Now Mt. Yudono represents naturism, the original religion of many Japanese people.

### 出羽三山

出羽三山は参拜之山——“月山”“羽黒山”“湯殿山”の総稱。如今，湯殿山被称为出羽三山の“内殿”，是日本屈指可数的灵山之一，对其信仰已扩展到了关东一带。湯殿山上大日坊、注連寺、本明寺里，安放著“肉身佛”。在江戸時代，對湯殿山的信仰感極一時，作為湯殿山參拜之路的“六十里越街道”也很興旺，湯殿山把許多日本人崇拜自然的信仰原點留傳至今。

**出羽三山**  
 出羽三山是参拜之山——“月山”“羽黒山”“湯殿山”的總稱。如今，湯殿山被稱為出羽三山の“內殿”，是日本屈指可數的靈山之一，對其信仰已擴展到了關東一帶。湯殿山上大日坊、注連寺、本明寺里，安放著“肉身佛”。在江戸時代，對湯殿山的信仰感極一時，作為湯殿山參拜之路的“六十里越街道”也很興旺，湯殿山把許多日本人崇拜自然的信仰原點留傳至今。

図4 外国人観光客向けの英文・中国語・韓国語で案内している観光看板



## 第Ⅱ編 地図

# おらがまちの手書きの地図

【萌える<sup>てんほく</sup>天北オロロンルート】

○カントリーサインなども、写真は一切使わず地元の人が喜びディテールにこだわり、忠実にイラスト化し、かつ1枚の中の統一感を保つ

## イラストの作成にあたっての工夫

- ・ イラスト作成の際は、全ての建物や像、アイテムの写真を撮り、タブレットで作画(修正しやすい)
- ・ 地元の人が喜びディテールにこだわり、住民が配りたくなるようにした(使わされている感が無いようにすることと、見る人に製作サイドの“やっつけ感”を与えない)
- ・ 「おらがまち」意識が強い地域なので、「光\*の道につながる」ことを意識させ、繋げた状態で人に勧めたくさせるため、地元住民が人に勧める際、また観光客に続けて集めて頂けるように、連結マップとした

※光とは、『暮らしぶり』をよりよく映し出すことができる「景観」「食」「環境保全」「レクリエーション」「歴史・文化」の地域資源のこと

## お店に立ち寄ってもらうための工夫

- ・ まち歩きの際に持ち歩きやすいよう、1市町村を1枚に収めた(裏面には、食べる・遊ぶ・泊まる情報をすべて載せて、1枚で1市町村の情報を完結)
- ・ 点在する拠点はデフォルメ(ただし距離を記載)するが、移動の際の利便性を考慮し、中心部はアスペクト比を変更せず、「まち歩き」しやすいようにした

## 地図の活用

- ・ 管内の目立つ場所に設置されている北海道コカ・コーラボトリング自動販売機への掲示、地元商店街のシャッターに「オロロンルート」を描いたPR、包装紙としての活用
- ・ 配布が行き届かないところでも、だれでもダウンロードできるようにした(<http://rumoiclub.net/map/index.html>)

## 企画・地域情報の収集にかかる工夫

- ・ 「飲み会のお話を形にする。しかも徹底的に。」をモットーに企画会議を開催
- ・ 地域情報は、直接取材のほか、地域の観光協会や地域情報員から提供のほか、イラストレーター自らも自転車で域内を取材
- ・ 新しい情報が提供できるように更新作業を毎年実施

## <作成主体>

- ・ シーニックバイウェイ北海道 萌える天北オロロンルート  
企画・発行：留萌観光連盟(活動団体)  
製作：エフエムもえる(取材は地元情報員情報含む)  
イラスト：地域と強いつながりのある札幌在住イラストライター(本職はパース製作)  
資金：留萌観光連盟独自予算(市町村観光協会からの会費)

## <提供箇所>

- ・ 留萌管内「道の駅」、JR札幌駅、留萌駅、域内観光施設、宿泊施設、ホームページ、イベント会場などで15,000~30,000部/種を配布



図1 オロロン手書きまっぷ(表)



図2 連結マップ

<p><b>天塩町 お役立ちガイド</b> 天塩町観光協会 01632-2-1001</p>		<p><b>てしおフットパス</b></p> 	
<p><b>お寿司</b></p> <p>七福寿司 01632-2-3388</p> <p><b>軽食・喫茶</b></p> <p>喫茶あげいん 01632-2-2525</p> <p><b>めん類</b></p> <p>十割そば 田舎屋 天塩店 01632-2-2886</p> <p><b>食事処</b></p> <p>食事処 さだちゃん 01632-2-1811 ドライブイン てしお 01632-2-2042 てしお温泉 夕映レストラン 01632-2-3111 (夕映代表) 道の駅 てしお 01632-9-2770 焼き肉の店 たちばな 01632-2-1437 焼肉ちゃんこの店「カ」 01632-2-1618 南花園 01632-2-2943 バスターミナル かんた 090-6261-1391 酒食処 夢庵馬 01632-2-1220</p>	<p><b>Night Spots</b></p> <p>たつみ 01632-2-1253 ロイヤルスナック みやび 01632-2-1660 スナック エルム 01632-2-2734 スナック もん 01632-9-2200 スナック 宮城 01632-2-2388 未完成 01632-2-2304 居酒屋 はまなす 01632-2-1356 スナック Ai 01632-2-3355 居酒屋 さち 01632-2-2300 秀ちゃん 01632-2-1687 一心 01632-2-2560 桜新町 01632-2-1716</p> <p><b>和菓子</b></p> <p>大野菓子舗 01632-2-1175</p> <p><b>洋菓子</b></p> <p>とらや菓子舗 01632-2-1777</p>	<p><b>水産加工品</b></p> <p>銀恵水産 01632-2-2633 北るもい漁業協同組合 天塩支所直売所 01632-2-1113 (代表電話)</p> <p><b>買い物</b></p> <p>生鮮マートかっぱい 01632-2-1010 てしおキムチ工房 01632-2-3377 豊富商店 01632-2-1075 (有) 高砂屋 榮野酒店 01632-2-1115 アルファーマート 01632-2-1043 (有) 天塩フードセンター 01632-2-1133 (株) チューオースーパー 天塩店 01632-9-2525 アサヒ飲料 (株) 01632-2-1525 浜田つり具店 01632-1508</p> <p><b>コンビニエンスストア</b></p> <p>セイコーマート あかつか支店 01632-2-3807 セイコーマート 天塩サラキ支店 01632-9-2023</p> <p><b>スキー場</b></p> <p>天塩町町民スキー場 01632-4-3056</p>	<p><b>キャンプ場</b></p> <p>天塩町鎮沼海岸公園 キャンプ場 01632-2-1830</p> <p><b>ホテル・旅館</b></p> <p>てしお温泉 夕映 01632-2-3111 サンホテル 01632-2-1574 ホテル いち花 01632-2-1875 高橋旅館 01632-2-1137 西澤旅館 01632-2-1247 日の丸旅館 01632-2-1528</p> <p><b>民宿さとう</b> 01632-2-1271</p> <p><b>その他の施設</b></p> <p>天塩町立国民病院 01632-2-1058 てらもと歯科 01632-2-1815 (株) 岩崎自動車整備工場 01632-2-1408 天塩モーターズ 01632-2-1111 (有) オートサービス天塩 01632-2-1991 (有) 下田モーターズ 01632-2-1134 天塩ハイヤー (株) 01632-2-1310 天塩町役場 01632-2-1001</p> <p><b>観光スポット</b></p> <p>天塩川歴史資料館 01632-2-2071 開館: 10:00 ~ 17:00 (5月 ~ 10月) 入館: 200円 (高校生以下は無料) 休館: 月曜日</p> <p>天塩町鎮沼海岸公園 01632-2-1830 開館: 5月 ~ 10月中旬 入館: 無料</p> <p>天塩ふれあい観光牧場 01632-2-3061 開場: 4月29日 ~ 10月31日 開館: 10:00 ~ 16:00 定休: 月曜 (祝祭日の時は要訂)</p>
<p><b>金融機関</b></p> <p>北海道銀行天塩支店 01632-2-1011 増内信用金庫天塩支店 01632-2-1553 天塩郵便局 01632-2-1570 JA てしお本所 01632-2-1050</p> <p><b>温泉</b></p> <p>てしお温泉 夕映 01632-2-3111</p>	<p><b>ガソリンスタンド</b></p> <p>新天塩石油 (株) 01632-2-1265 協立石油 (株) 01632-2-1231 (株) 水口商店 01632-2-1276 ホクレン天塩 SS 01632-2-1934</p> <p><b>パークゴルフ場</b></p> <p>天塩町町民パークゴルフ場 01632-2-1873 (スポーツセンター)</p>	<p><b>バス</b></p> <p>バスセンター</p>	

図3 オロロン手書きまっぷ (裏)

図4 “ファミリー” 展開 (当マップをベースとしたロケ地マップ)

# 案内看板と連携した地図

【時空から天空への道 日光街道】

○利用者の自分のいる位置がわかりやすいように地図に、街路灯や標識等に設置した「まちナビサイン」と連携したマップNoを記載

## 案内看板と連携した地図

- ・ マップには、街路灯や標識等に設置した「まちナビサイン」と連携したマップNoを記載
- ・ オリジナルマップと「まちナビサイン」を組み合わせた、わかりやすい街の案内システムの構築にあたっては、国土交通省の社会実験を活用

## 持ち運びやすい地図

- ・ 来訪者の街なか散策の利便性向上のため、観光マップと商店マップを一体化
- ・ 掲載する店舗は、飲食店、土産店、宿泊所などの区分に分けて表示
- ・ 地図は蛇腹折としているが、一折を観光マップで500m、商店マップで300m間隔とし、距離表示以外でも目的地までのおよその距離が把握できるように工夫
- ・ 社会実験時には、見所・観光ルート情報を主とした「ミウラ折り※のちず」も作成  
※「ミウラ折り」は、三浦公亮氏（東京大学名誉教授・文部省宇宙科学研究所）が考案した地図の折り方で、対角線部分を持ち左右に引っ張ると一瞬にして広がり、瞬く間にたたむことが可能

## 多言語表記

- ・ 外国人観光客向けに英語版を作成

## 付加価値のある地図

- ・ 地図には裏面の割引クーポンによる付加価値をつけた

### <作成主体>

- ・ 日光市建設部都市計画課  
作成にあたって中心となった者：日光市、日光商工会議所、日光観光協会、住民代表等

### <提供箇所>

- ・ 販売所・取次店：日光商工会議所日光事務所、日光観光協会を販売所として、東町地区、西町地区、駅周辺地区に取次店を配置
- ・ 取扱店：区域内のホテル、商店等 ※1部100円にて販売

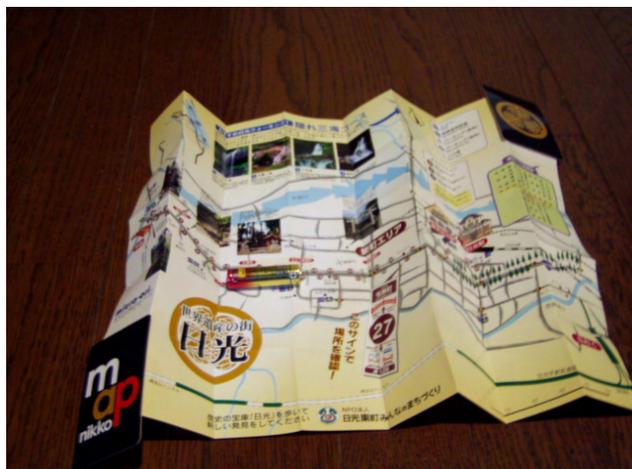


図1 社会実験時に作成した「ミウラ折り」の地図をたたんだ状態（左）と広げた状態（右）

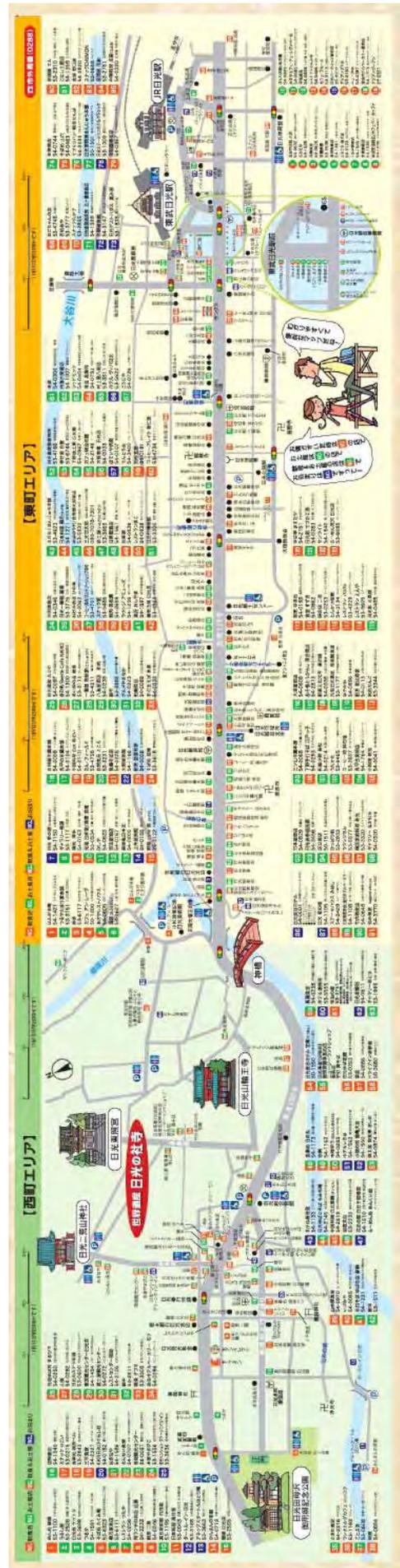


図2 日光まちず（左：観光案内、右：店舗案内）

# QRコードと連携した地図

【人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～】

○各スポットの情報が掲載されたサイトに接続するQRコードとカーナビ用のマップコードを地図に表示し、来訪者が瞬時に各スポットの情報を入手できるよう工夫

## QRコードとの連動

- ・掲載されているQRコードを携帯電話で読み込むことによってスポットの情報を入手可能
- ・カーナビを利用して簡易に移動出来るように圏域内景観スポット、出雲国神仏霊場などのマップコードを地図に記載

## デザイン上の工夫

- ・地形図をベースにイラスト風のマップを作成。利用者が俯瞰し視覚的にわかりやすいものにした
- ・各ポイントの詳細情報については、毎年内容をチェックして修正

## ＜作成主体＞

宍道湖・中湖・大山圏域まちなび協議会

作成にあたって主体となった者：NPO法人大山中海観光推進機構

発行部数：20万部（多い年は22万部）、8年間連続更新発行

資金：自治体（県・市町村）の買い上げ 1部25円

旅館組合・観光協会・各協議会からの広告料等 総経費700～800万円

## ＜提供箇所＞

- ・道の駅に設置されている風景街道ブース（湯の川、キララ多伎、さくらの里きすき、なぎさ公園、本庄、ご縁広場）
- ・宍道湖中海大山圏域の観光案内所、観光施設、宿泊施設など数百箇所
- ・スタッフが営業を兼ねて車で配送。宅配便を使うケースもある



図1 QRコードと連動した山陰遊悠絵図



図2 地図にはカーナビのマップコードを記載



図3 地形図をベースにしたイラスト風マップ（地図裏面）

# 山で道に迷わずに歩くための地図

## 【出羽の古道 六十里越街道】

○ガイドマップの地図は、山岳道の分岐点を絵図で紹介し、歩くルートの間違わないように配慮し、実際に歩くお客様用に徒歩時間・距離と標高の情報を掲載し、現地にある案内板と情報につながりを持たせた

### 迷わず歩くための工夫

- ・ 山岳道でもあるため、街道の分岐点を絵図で紹介し、歩くルートの間違わないように配慮
- ・ ガイドマップの地図は、街道を実際に歩くお客様用に徒歩時間・距離と標高の情報を掲載し、現地にある案内板と情報につながりを持たせた
- ・ 作成にあたってはメンバーが街道を実際に歩き、距離・時間を確認
- ・ コンパクトなサイズを考慮しながら、街道筋の史跡の紹介、眺望ポイントを写真と説明文で紹介
- ・ 誘客推進のため、街道までのアクセスマップやモデルコースを掲載したり、食事処・お土産販売所、周辺宿泊施設の情報を盛り込んだ

### 街道沿線での連携

- ・ 街道沿線の自治体の域を超えて同じ地図を活用
- ・ 相乗効果を高めるために、モデルコース、アクセスマップ、ガイド情報、街道グッズ・レンタル品を合わせて紹介したパンフレットを作成し、街道の魅力発信に努めた

### <作成主体>

- ・ あさひむら観光協会、月山朝日観光協会、アルゴディア研究会、西川町、鶴岡市
- ・ 作成にあたって中心となった者：アルゴディア研究会、あさひむら観光協会
- ・ 資金：あさひむら観光協会予算、アルゴディア研究会予算、鶴岡市予算、西川町予算

### <提供箇所>

- ・ 道の駅、観光施設、日帰り温泉施設、SA・PAなど



図1 出羽の古道 六十里越街道 ガイドマップ (表)

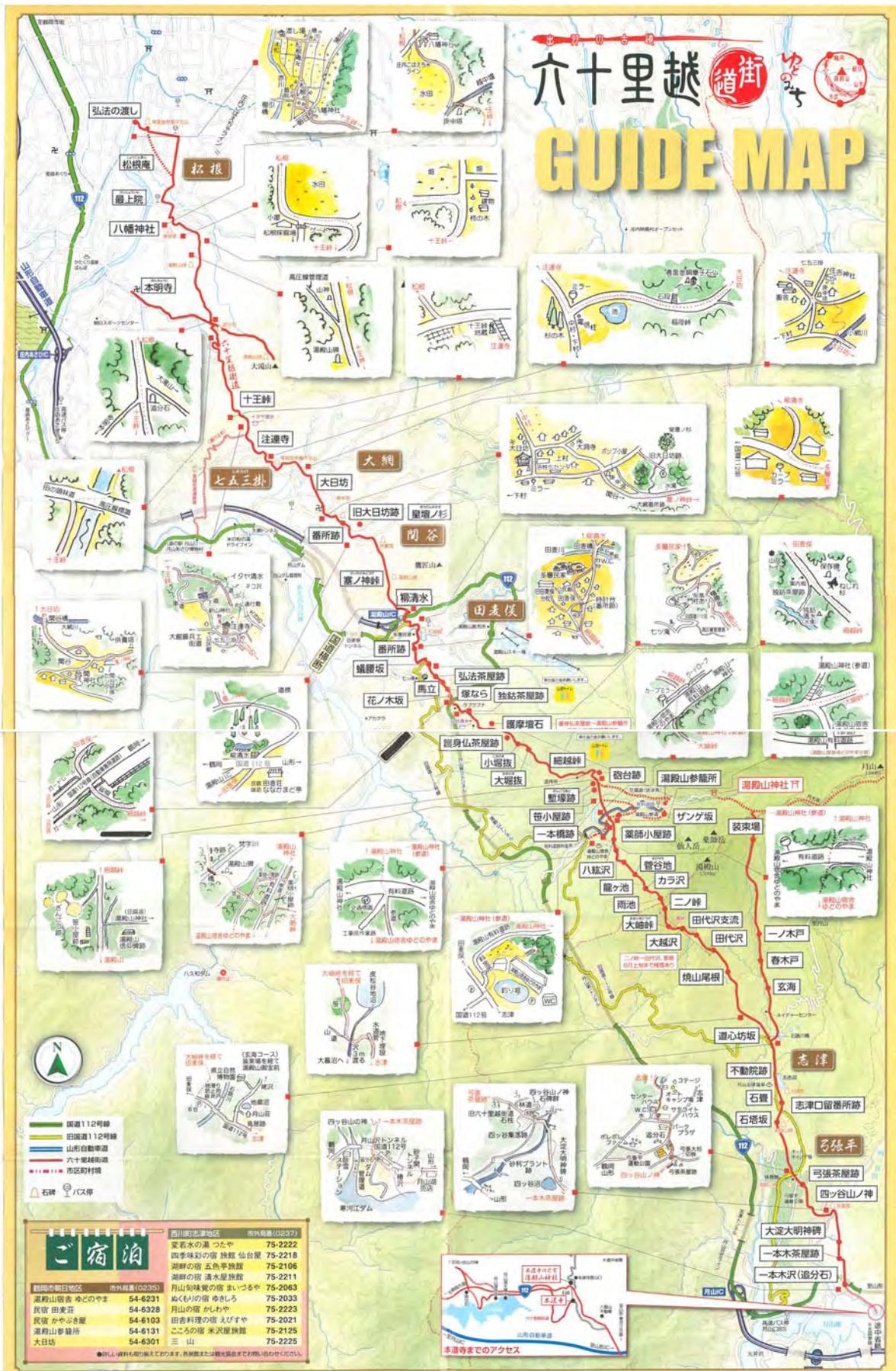


図2 出羽の古道 六十里越街道 ガイドマップ (裏)

# 旧東海道を再発見する地図

## 【東海道「駿河2峠6宿風景街道」】

○各宿場で活躍する観光ボランティアから人気コースをヒアリングし、ウォーキングコース別に6宿場と2つの峠 10種類のマップを作成

### 人気コースの紹介

- ・各宿場で活躍する観光ボランティアから人気コースをヒアリングして共に作成
- ・ウォーキングコース別に6宿場と2つの峠 10種類のA3版の解説マップを作成
- ・解説マップには、写真撮影ポイントやトイレ、バス停、コンビニなどの施設の位置を記載
- ・増刷する際、地区情報の加筆修正を行い、施設写真やルビ等なども随時追加

### 地図の配布での工夫

- ・ホームページからダウンロードできる環境を整備。また、ウォーキング層は中年以降の年齢層が多いこと、さらに家庭用プリンターにA4印刷が多いことを想定し、A3版がA4版に縮小されても文字等が小さくならないように大き目に作成

### 多言語表記

- ・解説マップは日本語のほか、韓国語、中国語も作成

### ＜作成主体＞

- ・静岡二峠六宿街道観光協議会
- ・作成にあたって中心となった者：NPO法人地域づくりサポートネット
- ・発行部数：蒲原宿 2000部/年、由比宿 7000部/年、興津宿+薩埵峠 1000部/年、江尻宿(宿場コース・清水湊コース)3000部/年、丸子宿 2000部/年、府中宿(宿場コース・城下町コース)3000部/年、宇津ノ谷峠 1000部/年
- ・資金：静岡市 5万～10万円

### ＜提供箇所＞

- ・各宿の情報拠点、道の駅、静岡二峠六宿風景街道観光協議会ホームページ

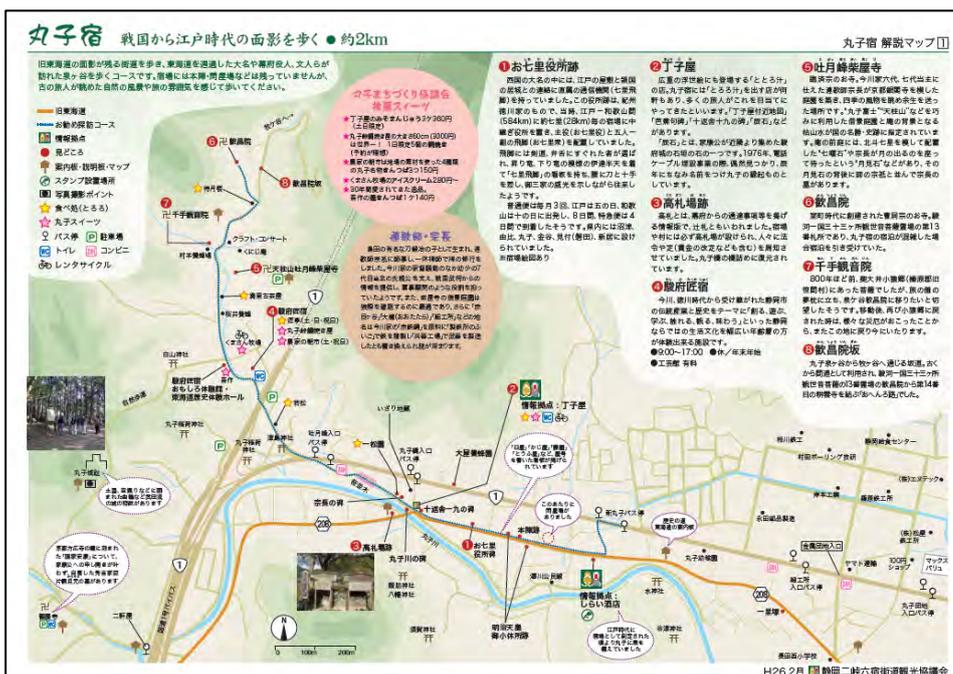


図1 解説マップ



图2 韓国語で作成された東海道2峠6宿駿河歩人全体マップ



图3 中国語で作成された東海道2峠6宿駿河歩人全体マップ

# 地域の歴史を再発見する地図

【悠久の竹内街道】<sup>たけのうち</sup>

- 寺社仏閣などの名所とともに、道しるべ、トイレ、コンビニの位置、地場産業や祭り・イベントの情報を表示
- 持ち運びやすいよう見開き形式で、概ね1日分のウォーキングルートを掲載

## 地域の歴史の再発見

- ・ 寺社仏閣などの名所とともに、道しるべの位置、地場産業や祭り・イベントの情報を記載
- ・ ウォーキング目的のマップであるため、持ち運びやすいよう、見開き形式で、概ね1日分のウォーキングルートを記載
- ・ 分かりにくい分岐点には拡大図（具体的な店舗の種類など）を記載
- ・ 交通量が多い箇所には、歩行時の注意喚起の内容を記載
- ・ 最寄りの鉄道駅が1枚の中に納まる様レイアウト
- ・ トイレ等の休憩施設として、コンビニ等を記載

## 関係各団体との協同

- ・ 2013年に竹内街道・横大路が敷設1400年の契機の日を迎えたこともあり、関係各団体が協同して地域活性化等に向けた取組を実施。沿線の企業にも地域貢献の趣旨に賛同いただき、CSR活動として1万部のマップを提供いただいた（マップ裏面に協力企業として社名をレイアウトしている）。

## <作成主体>

- ・ 最古の官道“竹内街道”ルネッサンス構想推進協議会  
印刷：H23 歴史街道推進協議会と連携 10,000部印刷  
H25 ナカバヤシ（株）協賛 10,000部提供

## <提供箇所>

- ・ ルネッサンス構想推進協議会（各メンバー事務所）、歴史街道推進協議会事務所、歴史街道推進協議会メンバー事務所、HPなど



図1 協賛企業の社名を記載したマップ（たたんだ状態）



# 地元の口コミ情報が満載の地図

【むれ源平石あかりロード】

〇町の人が地元ならではのまち歩き情報を紹介するというコンセプトで、立ち寄るポイントごとに地元の方の顔写真とコメントを掲載

## 顔写真入りのマップ

- ・ 町の人が地元ならではのまち歩き情報を紹介するというコンセプトで、立ち寄るポイントごとに顔写真を入れ、「この場所はこの人がボランティアガイド」とわかるように表示

## デザイン・表示・作成にあたっての工夫

- ・ 子供向けに、源平合戦「屋島古戦場」の史跡をわかりやすく案内したマップを作成
- ・ 案内用サインやモニュメントは景観に配慮し、地元特産品の庵治石<sup>あじし</sup>で整備

## 多言語表記

- ・ 外国人観光客向けに、ルートガイドの英語版を作成し、ホームページで公開

## <作成主体>

- ・ むれ源平まちづくり協議会

## <提供箇所>

- ・ 最寄の駅や休憩所、案内所、道の駅等で配布

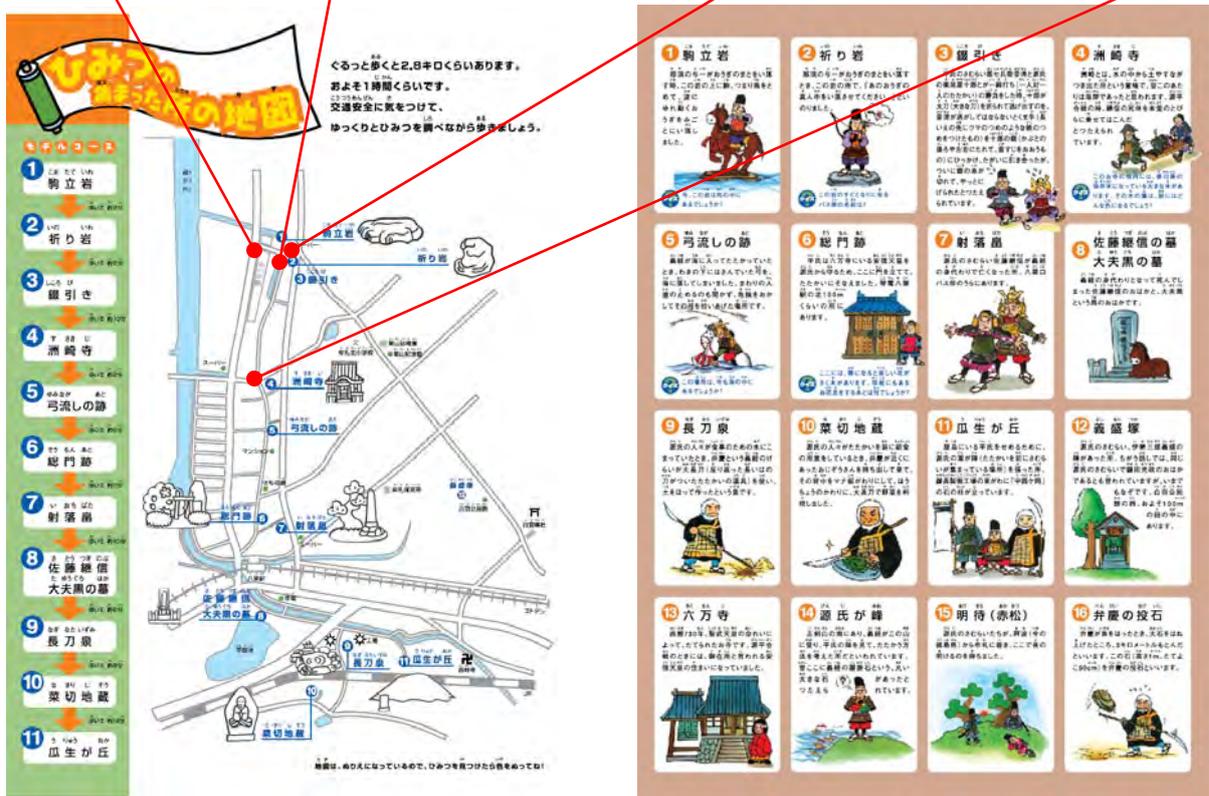


図1 子供向けマップ



図2 まち歩きガイドマップ「DEEP in むれ」(左上)

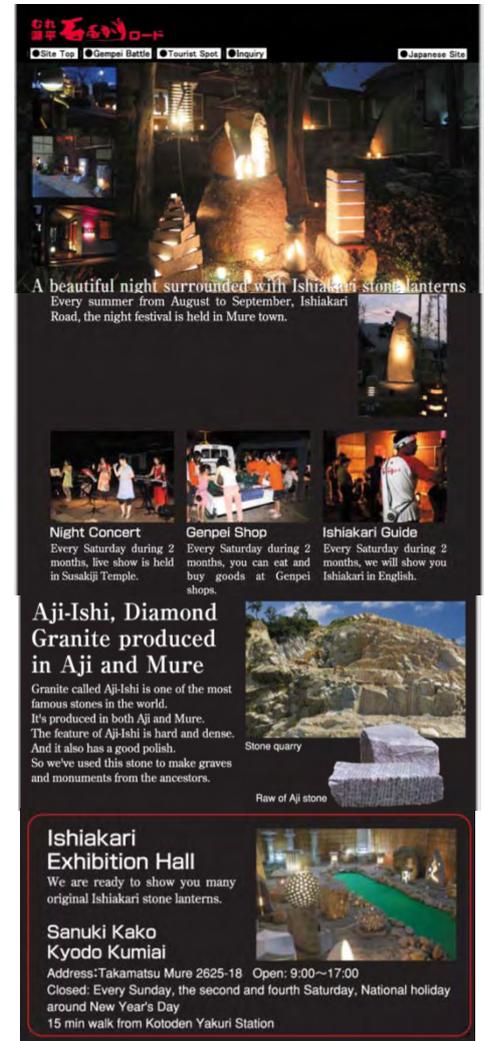


図3 ルートガイドの英語版ホームページ(右)



## 意見交換会（案内看板、地図をつくる）概要

開催日時：平成25年11月19日（火）14:30～17:30

開催趣旨：『案内看板、地図をつくる』をテーマに、外国人観光客を含めた来訪者がルートを周遊するための看板や地図による現地での案内方式、観光・地域情報の提供、周辺の景観に配慮した案内看板等の整備に関する取組など共通課題や対応方針等について議論するため、こうした活動に取り組まれているパートナーシップに参加いただき、課題の解決方法や工夫などについての意見交換を実施

参加頂いたパートナーシップ：

ルート名	所属団体名
萌える天北オロロンルート	● 萌える天北オロロンルート
出羽の古道 六十里越街道	● 出羽の古道 六十里越街道会議 ● アルゴディア会議 ● 山形県鶴岡市朝日庁舎産業課
浅間・白根・志賀さわやか街道	● 群馬県 中之条土木事務所 ● 群馬県 県土整備部 道路整備課 道路企画室
時空から天空への道 日光街道	● NPO法人 日光門前まちづくり ● 日光市建設部都市計画課
佐渡國しま海道	● NPO法人 ときドキ応援団 ● 佐渡ジオパークガイド協会 ● 佐渡市役所 建設課
東海道「駿河2峠6宿風景街道」	● NPO法人地域づくりサポートネット (静岡二峠六宿街道観光協議会)
悠久の竹内街道	● NPO法人ゴダイ ● 大阪府 都市整備部 交通道路室 道路整備課
人間文化の原風景 ～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～	● 湖水街道推進会議
むれ源平石あかりロード	● むれ源平まちづくり協議会
九州横断の道 やまなみハイウェイ	● NPO法人九重トキゆめプロジェクト21 ● 国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所 調査第二課

参加頂いたパートナーシップの紹介：

## 萌える天北オロロンルート

### ■地域のねらい

**テーマ：暮らしぶりの映し。北の光が続く道。**  
 ・このルートで観てもらいたいもの。それは、厳しく、そして美しい自然の中で営みを続けてきた、私たちの「暮らしぶり」そのものです。ルートを走り、出会うもの。それは、この地に暮らす私たちが大切にしている幾多もの光。そして、光射す海、まち、道に垣間見える、生き活きと暮らす人々の笑顔。暮らしを通じ、道を通じて、9つのまちから光を差し続けます。

### ■活動エリアと地域資源

**～活動エリア～**  
 ・北海道の日本海側北部、留萌支庁に位置し、1市7町1村が縦に連なるエリアです。海岸線を縦走る国道231号、232号、主要道道稚内天塩線による「日本海オロロンライン」、加えて内陸部と連続する国道233号、239号などがあります。

**～地域資源～**  
 ・海岸沿いは、夕日の名所として知られ、天売、焼尻島や利尻岳への眺望など優れた海辺。南部の狭隘な雄冬海岸とダイナミックな断崖、北部のサロベツ原野の広がりなど変化のある自然景観を呈しています。また、北海道遺産「増毛の歴史的建物群」や「留萌のニシン街道」など、江戸末期から明治にかけての歴史的な街並みを今に残しています。

### ■地域の活動推進体制

「ルート運営代表者会議(活動団体38団体)」  
 「ルート運営行政連絡会議(国土交通省、北海道、関係市町村他)」

### ■地域資源、活動内容





サロベツ原野から望む利尻岳(幌延町)



菜種油・ヒマワリクリーエネルギー



天売・焼尻島への眺望(羽幌町)



食材オーナー制度



フォトコンテスト



旧花田番屋(小平町)



エコカンソウ植栽活動

## 出羽の古道 六十里越街道

### ◆出羽三山信仰の歴史・精神文化のルート

### ■活動目的

六十里越街道は出羽三山信仰の参道として1200年の歴史を有する歴史的・文化的に価値の高い街道である。「六十里越街道」を村山と庄内を結ぶ文化的資源として整備保存・活用することをとおし、活力ある地域づくりを推進する。

### ■構成団体 ～風景街道パートナーシップ～

#### 出羽の古道 六十里越街道会議

**【道路管理者以外の組織】**  
 アルゴディア研究会、六十里越街道保存推進委員会、月山志津温泉組合、松根地区六十里越街道を守る会、田麦俣観光協会、西川町商工会、出羽商工会、西川町、鶴岡市、山形県

**【道路管理者】**  
 国交省酒田河川国道事務所、国交省山形河川国道事務所



### ■地域資源

- 自然資源：七ツ滝
- 歴史資源：六十里越街道、湯殿山神社本宮、注連寺、大日坊、本明寺、日月寺、本道寺、大日寺、多層民家
- 文化資源：田麦俣田植え踊り、岩根沢太々神楽、松尾芭蕉、齋藤茂吉、森敦、丸山薫
- 施設・情報資源：道の駅「月山」、道の駅「にしかわ」、月山ワイン、とちもち、月山自然水、地ビール月山




▲六十里越街道      ▲田麦俣の多層民家

## 浅間・白根・志賀さわやか街道

### ■地域のねらい

- ・長野県軽井沢町を玄関口とし、群馬県嬭恋村、長野原町、六合村、草津町を経て、志賀高原を擁する長野県山ノ内町に至る道路網で、今までにない新たな連携協働により、新たな地域の魅力を創出できるようNPO等による住民主体の運動を推進する。

### ■活動エリアと地域資源

#### ◆風景街道の範囲

国道146号、国道292号、鬼押ハイウェイなどを中心となる道路とした、群馬県（長野原町、嬭恋村、草津町、六合村）、長野県（軽井沢町、山ノ内町）の各町村周辺

#### ◆地域資源

- ・景観資源：浅間山や草津白根山の眺望
- ・自然資源：上信越高原国立公園、草津温泉
- ・歴史資源：旧草津電鉄北軽井沢駅舎跡、赤岩重要伝統的建造物群保存地区
- ・施設・情報資源：道の駅「六合」「草津運動茶屋公園」「北信州やまのうち」など

### ■地域の活動推進体制

○浅間・白根・志賀さわやか街道協議会

- ・北軽井沢観光協会、嬭恋村観光協会、NPO 法人軽井沢、NPO環境システム研究会 他

### ■地域資源、活動内容



## 時空から天空への道 日光街道

### ■地域のねらい

- ・日光市における良好な景観の保全・育成を实践することにより、地域の活性化、観光振興、良好なコミュニティの形成に寄与することを目的とする。

### ■活動エリアと地域資源

#### ◆風景街道の範囲

国道119号の日光市大沢から国道120号の日光市湯元（金精峠）

#### ◆地域資源

- ・景観資源：日光杉並木
- ・自然資源：ラムサール登録地「奥日光の湿原」
- ・歴史資源：世界遺産「日光の社寺」

### ■地域の活動推進体制

○時空から天空への道 日光街道パートナーシップ

- ・東町まちづくり推進委員会
- ・JR東武両駅前活性化委員会
- ・NPO法人日光門前まちづくり 他10団体

### ■地域資源、活動内容



# 佐渡國しま海道

## ■地域のねらい

佐渡の道・景観に関する情報の収集と発信、佐渡の道・景観に関する調査研究、佐渡の道・景観を活用した実験的事業、佐渡の道・景観の具体的な改善事業などを通し、会員相互の交流と地域活性化を目指す。

## ■活動エリアと地域資源

- 佐渡島内の国道350号、主要地方道佐渡一周線(45号)などを中心とする地域で、外海府の海岸線をテーマとしたエリア、相川・沢根「鮎山」をテーマとしたエリア、古代・北陸道(世阿弥が歩いた道)ルート、新穂銀山跡散歩ルート、トキ街道～海みち・山みち・里みち～ルートをメインに活動を展開している。
- 景観(棚田、田畑)、自然、歴史(旧街道、社寺仏閣(清水寺、長谷寺など))をはじめ、自然、歴史、文化など豊かな景色と資源が豊富。
- これらの資源を活かした道や沿道の町並みを利用したイベント等が開催されている。

## ■地域の活動推進体制

NPO法人トキどき応援団、NPO法人循環の島研究室、新穂銀山を歩く会、萬都佐木(まつさき)グループ、NPO法人佐渡文化財研究所、NPO法人しまみらい振興機構、(財)鼓童文化財団、(社)佐渡版画村、ふるさと再発見委員会、NPO法人佐渡総合プロデュース機構、effectect design office、佐渡ジオパークガイド協会、個人会員 10名、佐渡市役所

休耕田に咲くヒマワリ

清水寺

長谷寺

古道:古代北陸道

朱鷺のえさ場

風島と弥彦

佐渡・美しい道プロジェクト  
「好きな道、気になる道、その道をどうすればもっと美しく魅力ある道になるか」について提案募集し選考委員会にてルートを選定

景観勉強会  
佐渡の道・景観を考えるための勉強会

# 東海道「駿河2峠6宿風景街道」

## ■地域のねらい

静岡市にある東海道の6つの宿場(蒲原、由比、興津、江尻、府中、丸子)と2つの峠(薩埵峠、宇都ノ谷峠)を“地域ブランド”と捉え、地区毎の活動を連携・アピールすることで各地のアイデンティティと地域イメージの強化を図り、魅力的で美しい街道景観の形成を目指す。

## ■活動エリアと地域資源

静岡市内の東海道

【見どころ】

- 静岡市にある東海道の6つの宿場(蒲原宿、由比宿、興津宿、江尻宿、府中宿、丸子宿)と2つの峠(薩埵峠、宇都ノ谷峠)
- 中世より多くの旅人が往来する日本の重要な幹線であり、歴史的な資源や富士山・駿河湾への眺望、清水港のウォーターフロント、魅力的な静岡市中心市街地など多くの魅力資源が点在している。

【主な活動】

- 魅力的な散策環境をつくる活動(散策ルートの開発や解説マップの充実)
- 街道を磨き高める活動(沿道の清掃・花植え・看板清掃等)
- わかりやすく魅力的な地域情報を発信する活動(HP等の充実)
- 東海道を活かし、楽しむ活動(ウォーキングイベントの企画等)

## ■地域の活動推進体制

○ 静岡二峠六宿街道観光協議会  
(パートナーシップ)

- 経済界・企業 13団体、学識経験者 3名、地域活動団体 11団体
- 道路管理者(静岡国道事務所、静岡市)

眺望が素晴らしい『薩埵峠』

観光施設が立ち並ぶ『由比宿』

江戸・大正の趣あふれる『蒲原宿』

明治の香り漂う『興津宿』

東海道「駿河2峠6宿風景街道」  
—:基本ルート

海運史実が残る『江尻宿』

道の歴史を感じる『宇都ノ谷峠』

交通の要衝『丸子宿』

家康の城下町『府中宿』

## 悠久の竹内街道

### ■地域のねらい

- ・ 街道と地域が持つ魅力を掘り起こし、交流の歴史や道の役割を広くPRすると共に、道案内の充実、街道らしい安全な歩行空間の確保、そして地域の誇りづくりを目指す。

### ■活動エリアと地域資源

- ・ 最古の官道とされる竹内街道（全長約30km）を対象道路とした堺市、松原市、羽曳野市、太子町、葛城市の5市町にまたがる。
- ・ 古代シルクロードの一部として、文化・経済交流などの重要な役割を果たした国内でも最も歴史のある道。
- ・ 周辺には「仁徳天皇陵」や「明日香の石舞台」、「聖徳太子御廨の叡福寺」など世界遺産級の史跡名勝が存在。

### ■地域の活動推進体制

最古の官道“竹内街道”

ルネサンス構想推進協議会

- ・ NPO法人ゴダイ
- ・ NPO法人竹の内街道歩き隊
- ・ 近畿日本鉄道株式会社
- ・ 西日本高速道路株式会社関西支社
- ・ 大阪府道路公社
- ・ 行政団体 7団体



仁徳天皇陵

(世界遺産 暫定リスト登録)



やまとたけるのみことほくちゅうりょう  
日本武尊白鳥陵



竹内街道歴史資料館



地域協働による  
道しるべ



えいこくじ  
叡福寺



わたゆみづか  
緯弓塚

(芭蕉が訪れた場所で、没後115年を経た文化六年十月に建てられた墓)



竹内集落

## 人間文化の原風景 ~ご縁をつなぐ神仏の通ひ路~

### ■地域のねらい

圏域住民と来訪者が、「心を通わせる」=「ご縁を結ぶ」ことのできる“新たな心の通ひ路”を創造するため、自然・景観、悠久の歴史、和謙の心を保全・継承し、「社寺縁座の国」として、県境を越えて活動をつなぎ、おもてなしの心でご縁を結び、癒しの場での交流を促進する。

### ■活動エリアと地域資源

#### ・活動エリア

島根県・鳥取県にまたがり、中海・宍道湖・大山に隣接する10市町の行政区域(国道9号や国道431号など宍道湖・中海を囲む「水辺ルート」や、社寺を結ぶ「神仏の通ひ路ルート」沿線地域)

#### ・地域資源

中海・宍道湖・日本海の水辺の自然・景観と大山、島根半島など出雲国風土記に記載された神話の舞台の山並み景観、古い歴史を持つ社寺・地名が多数残っている。

これまで、周遊マップの作成やイベント等を行う他、平成19年度にはマップコード等を用いて圏域を円滑に周遊してもらう「まちナビプロジェクト」や、美しい景色を眺めながらお茶を楽しんでもらう「レーク街道カフェ」、美保関において観光客を機能的に誘導する「社会実験」を実施。

### ■地域の活動推進体制

レーク街道推進会議 事務局：松江商工会議所

### ■地域資源、活動内容

#### 出雲大社



日本海

#### 宍道湖



#### 弓ヶ浜半島



大山



レーク街道カフェ



まちナビプロジェクト



美保関社会実験

# むれ源平石あかりロード

## ■地域のねらい

- 「源平屋島合戦」の歴史や石材文化などの地域固有の財産を大切に活かしたまちづくりを行う

## ■活動エリアと地域資源

- 高松市東部牟礼町内の「旧庵治街道」を中心とした地域
- 「庵治石」の産地にあり、周辺には資料館や彫刻が点在
- 「源平屋島合戦の古戦場」や「四国八十八箇所の霊場」など歴史的資源が豊富
- これらの地域資源を活かした訪れる人を対象にしたイベントや様々なボランティア活動などが行われている

## ■地域の活動推進体制

- むれ源平まちづくり協議会  
(石材関係者・地元住民・商工関係者・公共交通関係者・高松市等)

## これまでの活動実績

# 九州横断の道 やまなみハイウェイ

## ■地域のねらい

自然と観光が融合したツーリズムの創造をテーマ

- ・ 草原景観の復活・保全
- ・ 五感を使った「ゆっくり寄り道ツーリズム」の創出
- ・ 自然と観光の共生

## ■活動エリアと地域資源

- ・ やまなみハイウェイ（県道11号）、国道500号、210号、に沿った、道を中心とする地域。
- ・ 阿蘇くじゅう国立公園の草原景観をはじめ、自然、歴史、文化など、豊かな景観と資源が豊富。
- ・ 景観保全のための飯田高原の野焼きの復活、清掃活動、植栽活動等を実施。

## ■地域の活動推進体制

- ・ 九州横断の道やまなみハイウェイ協議会（構成）
- 【民間】 やまなみハイウェイ沿線の自然と景観を守るくじゅう会議等(活動団体計41団体)
- 【行政】 大分県、別府市、由布市、竹田市、九重町、大分森林管理署、大分西部森林管理署、くじゅう自然保護官事務所、大分河川国道、佐伯河川国道

## ■地域資源、活動内容